

IATF 16949 内部監査資料

8.5.1.2 標準作業オペレーター指示書と視覚的標準

IATF 16949 | Filter wash and dry process

[IATF 16949 | Filter wash and dry process \(youtube.com\)](#)

内部監査資料 Key Point

【内部監査で見つかった問題点】

- ・作業者が乾燥時間について誤った情報（20-25分）を最初に提供した
- ・次のプロセスステップが稼働していなかった
- ・コントロールプランが製品コントロールに偏重している可能性がある
- ・プロセスパラメータ（水質、水圧など）の管理状況が確認されていない

【内部監査で見つかった問題点の改善策】

- ・作業者に正確な作業手順と時間を再教育する
- ・生産スケジュールと監査スケジュールの調整を行い、全プロセスが稼働中に監査できるようにする
- ・コントロールプランを見直し、プロセスコントロールの要素を強化する
- ・水質、水圧などのプロセスパラメータの管理方法を確立し、定期的にチェックする体制を構築する

【ISO19011の観点からの問題点】

- ・監査員が作業指示書のレビューを十分に行っていない
- ・コントロールプランを使用したプロセスコントロールの確認が不足している
- ・監査準備が不十分で、全プロセスの稼働状況を事前に確認していない
- ・プロセスコントロールよりも製品検査に重点を置いている

【ISO19011の観点からの問題点の改善点】

- ・監査前に作業指示書、コントロールプラン、PFMEAなどの文書を十分にレビューする
- ・プロセスコントロールの確認に重点を置いた監査計画を立てる
- ・監査前に全プロセスの稼働スケジュールを確認し、適切な監査計画を立てる
- ・製品検査だけでなく、プロセスパラメータの管理状況を重点的に確認するリスクベースの考え方を取り入れ、PFMEAとコントロールプランを関連付けて監査を行う
- ・監査中に発見された不一致（乾燥時間の誤り）について、根本原因分析を行い、是正処置を要求する

内部監査-登場人物



Confidential

ミツイ精密株式会社



進行 : Nile



監査員 : Paul



作業者

司会者：私は、最新のビデオシリーズを紹介できることをとても嬉しく思います。このビデオは、IATF 16949認証を受けた組織で撮影しました。この組織は、使用済みのディーゼル微粒子フィルター（DPF）のリマニュファクチャリングを行っているティア1サプライヤーです。環境と持続可能性への関心がますます高まっており、自動車業界におけるリマニュファクチャリングは増加し続けています。これらのリマニュファクチャリングされたディーゼル微粒子フィルターが、厳しい排出規制に完全に準拠していることが不可欠です。これからご覧いただくビデオでは、組織のリマニュファクチャリングプロセスに焦点を当てたIATF 16949の監査シミュレーションの抜粋を示しています。ビデオを見て、監査員が効果的に監査を行っているかどうかをご確認ください。

いつも通り、フィードバックやコメントを大変歓迎していますので、ビデオの下にぜひコメントをお寄せください。

内部監査員：では、刻印からのプロセスを追いたいと思います。次の作業を見せていただけますか？

作業者：蓋を上置き、これらの二つがこちらを向くようにします。こう回して、このように入れます。次に、ここに隙間がないことを確認します。手で確認してから、押し込みます。その後、ここに来てペアリングします。ロードを押して、スキャンし、ペアリングを押します。ペアリングが完了したら、バーコードスキャナーを戻して、XBに載せる準備が整います。

内部監査員：この作業は何をしているのですか？

作業者：スキャンするときに、乾燥機に入るときに乾燥機とペアリングされます。スキャンされたので、乾燥機とペアリングされ、次のステップに進みます。

内部監査員：これは洗浄作業ですね。これは洗浄の第二段階です。

作業者：はい、これは実際にセラミック自体を洗浄しています。セラミックを洗浄します。

内部監査員：では、このプロセスの目的は何ですか？

作業者：洗浄後のフィルターを乾燥させます。

内部監査員：小さいものの場合、乾燥機で約20～25分間乾燥させます。

作業者：いいえ、5分間です。申し訳ありません。

内部監査員：すべての作業が作業指示に一致していますね。

作業者：はい、そうです。乾燥機から取り出して、メインラインに載せます。

内部監査員：次にそのプロセスを追いますが、そのエリアには人がいません。

作業者：次のシフトでその作業が行われます。

内部監査員：ありがとうございました。

内部監査-現場会話（まとめ）



Confidential

ミツイ精密株式会社

司会者：この監査では、監査員がフィルターの乾燥プロセスを監査しています。フィルターが乾燥される前に、オペレーターはフィルターが前の工程で製品に施された刻印された識別番号を使用してシステムとペアリングされると説明しました。監査員のスタイルは、監査対象者を安心させ、プロセスを説明させるものでした。また、監査員には、作業指示書をレビューし、IATFの要件8.5.1.2『標準作業オペレーター指示書と視覚的標準』に関連するプロセスを確認する機会がありました。監査員はコントロールプランを使用して、例えば水の品質や水圧などのプロセスコントロールを確認し、次に機器がどのようにメンテナンスされているかを追跡すべきでした。コントロールプランは、製品のコントロールに偏りがちですが、このような洗浄プロセスでは、プロセスの効果はプロセスパラメータの管理によって決定されます。製造監査を行う際、監査員は監査の準備として、製造プロセスが稼働していることを確認するべきです。この場合、監査員は次のステップのプロセスが稼働していないことに気付く、監査の議題を調整して、後で再度プロセスをカバーする必要があると述べました。良い計画があれば、このようなことは避けられたはずです。乾燥のようなプロセスでは、監査員は製品の単純な検査ではなく、プロセスコントロールにもっと焦点を当てるべきです。PFMEAを使用してリスクを特定し、コントロールプランを使用してコントロールを特定する必要があります。どのような監査の計画においても、監査員はプロセスが稼働していることを確認するべきです。この場合、監査員はそれを行わず、その結果、プロセスが再度稼働しているときに監査議題を調整して再訪する必要が生じました。

In a process like drying, the auditor should focus more on process controls rather than just final product inspection. The Process FMEA (PFMEA) should have identified potential risks, and the Control Plan should outline the controls to mitigate them.

乾燥のようなプロセスにおいて、監査人は最終製品の検査だけでなく、プロセス管理により重点を置くべきです。プロセスFMEA（PFMEA）は潜在的なリスクを特定しているはずであり、管理計画にはそれらを軽減するための管理策が記載されているべきです。

In planning any audit, the auditor should ensure that the processes are running. In this case, the auditor had not done so, and this meant they would have to adjust their audit agenda to revisit the process when it was operational again.

監査を計画する際、監査人はプロセスが稼働していることを確認するべきです。この場合、監査人はそれを行わず、その結果として、プロセスが再び稼働したときに監査の予定を調整して再度確認する必要がありました。